

Year: 1995

Location: Japan

Program: 住宅 集合住宅

紙の家



この計画において初めて紙管を恒久建築の構造材として使う認定を取得した。10mx10mの平面に紙管110本をS字状に並べ、正方形と円弧の内外にさまざまな空間を形成している。鉛直力は10本の紙管で支持され、水平力は80本の紙管で負担している。外周部のガラスの引き戸を開け放つと、紙管の列柱に支持された水平な屋根が強調され、回廊とテラスが連続する。